

箏・三絃・十七絃

## 安嶋 三保子

あじま みほこ

東京都出身 東京都在住



## 【所属マネジメント】

株式会社ブルーシート

住所：〒106-0045 東京都港区麻布十番3-10-7-902

TEL：03-6275-1616 FAX：03-5440-6365

担当：大森 瑞恵 E-mail：info@b-sheet.jp

## やってみたいアクティビティとコンサート

古典の奥深さと現代作品の躍動感を織り交ぜながら、和楽器の魅力を「難しい」ではなく「面白い」「かっこいい」と感じていただける空間をつくります。

## ● 小中高生対象

自然や生き物など身近な題材の楽曲を通して、多彩な奏法や歌詞表現に触れてもらいます。演奏を聴くだけでなく、「どんな景色が浮かんだ?」「どんな音に聞こえた?」と問いかけながら、生徒自身の感性で感じる時間を大切にしています。

よく知る曲も取り入れ、「和楽器は遠い存在ではない」と実感できる構成を行います。

## ● 一般対象

古典の味わいと、現代作品の迫力を対比的に紹介しながら、箏曲ならではの“歌”の魅力をお届けします。BGMとして扱われがちな和楽器が、舞台の中心に立つ力を持っていることを、音そのもので体感していただけます。

## ○ コンサート

「歌が印象に残る」「ソロが最も魅力が伝わる」と評していただくことが多く、歌曲や独奏曲を軸にプログラムを構成します。

合奏作品においても、楽器の特性や出演者それぞれの個性が際立つ選曲を心がけ、一人ひとりの音が記憶に残る公演を目指します。

## 自己PR

常により高い表現を求め、研鑽を重ねる中で、音楽と真摯に向き合う姿勢と現場での柔軟な対応力を培ってきました。舞台では力強さと繊細さを併せ持つ抑揚のある演奏を持ち味とし、「歌声が魅力的」と評していただくことが多くあります。

邦楽に馴染みのない方にも自然に心を開いていただけるよう、明るく親しみやすい語り口で「また聴きたい」と思っただけの演奏とトークを心がけています。

古典と現代曲の両面を活かした幅広い演目構成が強みです。

## PROFILE

4歳より箏、12歳より三絃を深海さとみ氏に師事。現在、現代箏曲を福永千恵子氏に師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科箏曲生田流専攻卒業、同大学院修了。2003年度文化庁青少年新進芸術家国内研修にて箏組歌を鳥居名美野氏に、2020年度文化庁三曲新進演奏家研修にて地歌三絃を富山清琴氏（人間国宝）、現代箏曲を福永千恵子氏に師事。

2009年宮城道雄記念コンクール第1位、2021年賢順記念全国箏曲コンクール賢順賞（最高位）、2024年利根英法記念あいおい全国邦楽コンクール（現代曲）金賞、同年イブラ・グランド・アワード・ジャパン・コンクールワールドミュージック部門第2位を受賞。2025年利根英法あいおい全国邦楽コンクール（古典）銀賞・相生賞。他にも、長谷根校記念くまもと全国邦楽コンクールにおいて優秀賞を複数回受賞。

2022年「安嶋三保子第1回箏ソロリサイタル」を開催。これまでに、NHK・Eテレ「ムジカピッコリーノ」「マキハラといっしょ」、NHKラジオ「邦楽百番」等のメディアや国内外の演奏会に出演する他、新作歌舞伎「風の谷のナウシカ」の劇中音楽をはじめとする様々な録音にも参加。また、舞台音楽や「サントリー ROKU GIN」のWeb CMの音楽等、作曲・編曲も手掛ける。2024年・2025年度文化庁邦楽普及拡大推進事業の邦楽普及大使に指名され、大学生や高校生に指導を行うほか、地域創造「公共ホール邦楽活性化事業」登録アーティストとしてアクティビティを行うなど、積極的に活動の場を広げている。

宮城会、日本三曲協会、森の会、深海邦楽会、各会員。深海合奏団、和楽器集団「鳳雛」、各団員。伝統芸能プロジェクトチーム「TRAD JAPAN」奏者。